

# 目次

## 第1部 総論 ……1

### (1) 「山本巖流漢方」のすすめ ……2

～医学に西洋も東洋もない，病気をよく治す医療が良い医学である～

- ①山本巖流漢方とは？ ……2
- ②西洋医学と東洋医学—その長所と短所とは？ ……2
- ③現代の日本漢方とは？ ……3
- ④中医学とは？ ……3
- ⑤山本巖が追究したものとは？ ……5
- ⑥西洋医学と東洋医学の融合へ ……6

### (2) 個々の生薬は単語であり， 基本方剤は短文であると認識せよ！ ……8

### (3) 生薬の基礎を知っておこう！ ……10

～「薬能」，「薬性」，「五味」，「帰経」とは？～

## 第2部 漢方の基本病態と基本方剤 ……13

### (1) 「ききょ気虚」と「しゅんしとう四君子湯」 ……14

- 「気虚」とはどのような病態なのか？ ……15
- 「気虚」の病態を改善する補気剤とは？ ……16
- 「四君子湯」とはどのような方剤なのか？ ……17
- 「四君子湯」を処方するポイントは？ ……17

#### 生薬を学ぼう！

にんじん人参…18 ぶくりょう茯苓…20 びやくじゆつ白朮…20 かんぞう甘草…22 たいそう大棗…24 しょうきよう生姜…25

気虚の代表方剤①六君子湯<sup>りっくんしとう</sup>……26

**生薬を学ぼう！**

ちんぴ はんげ  
**陳皮**……27 **半夏**……28

気虚の代表方剤②補中益気湯<sup>ほちゅうえつきとう</sup>……31

**生薬を学ぼう！**

おうぎ しょうま  
**黄耆**……32 **升麻**……34

**症例** ……3 年間続く不正性器出血……35

きたい しぎやくさん きうつ はんげ こうぼくとう  
**(2)「気滞」と「四逆散」／「気鬱」と「半夏厚朴湯」**……36

「気滞」とはどのような病態なのか？……37

「気滞」を改善する理気剤とは？……38

「四逆散」とはどのような方剤なのか？……38

「四逆散」を処方するポイントは？……39

「四逆散」はどのような疾患に効くのか？……39

「半夏厚朴湯」とはどのような方剤なのか？……39

「半夏厚朴湯」はどのような病態・疾患に効くのか？……40

**生薬を学ぼう！**

さいこ きじつ しゃくやく こうぼく そよう  
**柴胡**……41 **枳実**……42 **芍薬**……44 **厚朴**……45 **蘇葉**……46

理気薬には他にどんなものがある？……47

向精神作用のある生薬にはどんなものがある？……47

**「四逆散」の構成要素＝「枳実+芍薬」**……48

**「枳実+芍薬」が配合される理気剤／大柴胡湯**……48

**「四逆散」の構成要素＝「柴胡+芍薬+甘草」**……50

**「柴胡+芍薬+甘草」が配合される理気剤／加味逍遥散<sup>かみしょうようさん</sup>**……50

**「四逆散」の構成要素＝「芍薬+甘草」**……53

**「芍薬+甘草」が配合される理気剤／桂枝加芍薬湯<sup>けいし かしゃくやくとう</sup>**……53

**症例①** ……過敏性腸症候群の下痢型とガス型……56

**症例②** ……診断名「大うつ病」……57

けつきよ しもつとう  
**(3) 「血虚」と「四物湯」**……59

「血虚」とはどのような病態なのか？……60

「四物湯」とはどのような方剤なのか？……62

「四物湯」を処方するポイントは？……62

「四物湯」はどのような疾患に応用されるのか……63

「四物湯」に代わる西洋薬はないのか？……63

**生薬を学ぼう！**

とうき せんきゅう しゃくやく せきしゃく かんじ おう じゅくじ おう  
**当归**…64 **川芎**…65 **芍薬**…66 **赤芍**…67 **乾地黄**…68 **熟地黄**…69

「四物湯」配合の加減方……71

**症例** ……月経前症候群(PMS)のイライラ型……75

おけつ けいし ぶくりようがん  
**(4) 「瘀血」と「桂枝茯苓丸」**……77

「瘀血」とはどのような病態なのか？……78

なぜ「瘀血」になる？……78

「瘀血」の主要症状—その病態の推論……79

駆瘀血剤に代わる西洋薬はないのか？……80

「桂枝茯苓丸」とはどのような方剤なのか？……81

「桂枝茯苓丸」はどのような病態・疾患に効くのか？……81

**生薬を学ぼう！**

とうにん ぼたんび  
**桃仁**…82 **牡丹皮**…83

駆瘀血薬は他にどんなものがある？…85

**瘀血の代表方剤①**

寒証タイプに適応する駆瘀血剤／<sup>きゅうきちようけついでいいら かげん</sup>芎歸調血飲第一加減……86

**瘀血の代表方剤②**

熱証タイプに適応する駆瘀血剤／<sup>つうどうさん</sup>通導散……88

**生薬を学ぼう！**

だいおう  
**大黃**…90

駆瘀血剤は他にどんなものがある？……92

**症例** ……12年前からの潰瘍性大腸炎……94

すいしつ しれいさん  
**(5)「水湿」と「四苓散」**……95

- 「水湿」とはどのような病態なのか？……96  
「水湿」による症状の特徴は？……96  
「水湿」に関連する疾患にはどんなものがある？……98  
漢方の利尿剤は西洋薬の利尿剤とどこが違う？……98  
「四苓散」とはどのような方剤なのか？……98  
「五苓散」とはどのような方剤なのか？……99  
「五苓散」とはどのような病態・疾患に効くのか？……100

**生薬を学ぼう！**

たくしや ちよれい  
**沢瀉**…101 **猪苓**…102

利尿薬は他にどんなものがある？…102

**「四苓散」の構成要素＝「白朮+茯苓」**……104

「白朮+茯苓」が配合される利尿剤①／とう きしやくやくさん当帰芍薬散……105

「白朮+茯苓」が配合される利尿剤②／りょうけいじつつかんとう苓桂朮甘湯……106

「白朮+茯苓」が配合される利尿剤③／りょうきょうじゆつかんとう苓姜朮甘湯……107

「白朮+茯苓」が配合される利尿剤④／しん ぶとう真武湯……108

**「四苓散」の構成要素＝「猪苓+沢瀉」**……110

「猪苓+沢瀉」が配合される湿熱の代表方剤／ちよれいとう猪苓湯……110

「水湿」の三つの病態＝かんしつ「寒湿」「しつねつ湿熱」「ふうしつ風湿」……112

「下痢」には「四苓散」の薬物を加味することが多い……113

**症例** ……10年来の拒食症による腹水・胸水……115

りかん にんじんとう  
**(6)「裏寒」と「人參湯」**……116

- 「寒証」とはどのような病態なのか？……117  
なぜ「寒証」を発症する？……117  
「寒証」の特徴は？……118  
「寒証」は二つに分類される！……118  
西洋医学の治療上の盲点を補う去寒剤とは？……きよかんざい119

「人参湯」とはどのような方剤なのか？……120

「人参湯」はどのような病態・疾患に効くのか？……121

**生薬を学ぼう！**

かんきょう  
乾姜…122

「人参湯」の構成要素＝「乾姜+甘草」……123

「乾姜+甘草」が配合される去寒剤／しょうせいりゅうとう小青竜湯……124

「経絡の中寒」の代表方剤

身体外表部の冷えに適応する去寒剤／ごしやくさん五積散……127

**生薬を学ぼう！**

けいし桂枝…129 まおう麻黄…131

去寒薬は他にどんなものがある？…132

**症例** ……しもやけ(自験例)……134

じつねつ (7)「実熱」と「おうれんげどくとう黄連解毒湯」……135

「熱証」とはどのような病態なのか？……136

熱証には「実熱」と「虚熱」とがある！……136

難治性疾患の多くの病態に慢性炎症がある！……137

漢方の清熱剤は西洋薬の抗炎症剤とどこが違う？……137

「黄連解毒湯」とはどのような方剤なのか？……138

「黄連解毒湯」はどのような病態・疾患に効くのか？……138

「黄連解毒湯」を処方するポイントは？……139

**生薬を学ぼう！**

おうれん黄連…139 おうごん黄芩…141 おうぼく黄柏…142 さんしし山梔子…143

清熱薬には他にどんなものがある？…145

「黄連解毒湯」の構成要素＝「黄連+黄芩」……146

「黄連+黄芩」が配合される清熱剤／はんげしゃんとう半夏瀉心湯……147

「黄連解毒湯」に並ぶ実熱の代表方剤

「知母+石膏」が配合される清熱剤／びやくこかにんじんとう白虎加人参湯……148

「熱証」に対する漢方治療のまとめ……149

一貫堂医学「げどくしやう解毒証体質」と「ぞうどくしやう臟毒証体質」……153

「一貫堂医学」とは？……153

「解毒証体質」とは？……153

「解毒証体質」に適應する方剤は？……154

「臟毒証体質」とは？……156

「臟毒証体質」に適應する方剤は？……156

「防風通聖散」とはどのような方剤なのか？……156

「防風通聖散」はどのような病態・疾患に効くのか？……157

「防風通聖散」を処方するポイントは？……158

**症例** ……**神経パーチエット**……158

◆**ここが重要！ 実臨床に役立つ山本巖の「虚実論」**……160

**本文挿入コラム一覧**

- 「証」が決定しても処方決まらない！……4
- 漢方薬の副作用—柴胡剤と間質性肺炎の真実……11
- ここに注目！「気虚の人＝痩せ型」ではない……16
- 人参はこんなときには不適応！……19
- ここに注目！利水薬の茯苓・白朮は過剰な水だけを取る……20
- 白朮と蒼朮そうじゆつの違いを知っておこう！……21
- ここに注目！甘草の副作用について……23
- 半夏はこんなときには不適応！……29
- ここに注目！漢方処方における組合せの妙……29
- ここに注目！黄耆と人参の共通点と相違点は？……33
- ここに注目！柴胡・枳実は相反する作用を兼ね備える！……43
- ここに注目！「しくんしとうるい虚弱体質」の病態鑑別～けいし四君子湯類とかしやくやくとうるい桂枝加芍薬湯類……54
- しゃくやくかんぞうとう「芍薬甘草湯」の使い方……55
- 出血過多に川芎は要注意！……66
- 当归・川芎を試飲してみた！（山本巖）……66

- ここがポイント！ 当帰・川芎・芍薬の組合せ……67
- ここに注目！「地黄は胃に悪い？」……70
- 六味丸には乾地黄，八味丸には熟地黄が理に合う……70
- 「陽虚ようきょと陰虚いんきょ」～気は陽に属し，血は陰に属す～……74
- ここに注意！ 日本漢方の「陽虚」と「陰虚」は意味が違う……75
- 桃仁はこんなときには不適応！……83
- 牡丹皮ぼたんぴと赤芍せきしやくの違いは？……84
- 牡丹皮ぼたんぴと桂枝けいしの違いは？……84
- 「通導散」の駆瘀血作用は強力だ！（山本巖）……89
- 中医学の「痰飲たんいん」，日本漢方の「水毒すいどく」……97
- 水逆の嘔吐とは？……100
- 「苓桂朮甘湯」はこんなときには不適応！……107
- 下痢せしやは「泄瀉りしつ」と「痢疾」とに分ける！……114
- ここが重要！『傷寒論』の条文が示すのは急性熱病……121
- 足元を冷やし続ける実験をしてみた！（山本巖）……121
- 乾姜と生姜の効能の違い……122
- 「小青竜湯」と「麻黄附子細辛湯まおうぶしさいしんとう」とはどこが違う？……126
- 「小青竜湯」と「人参湯」とはどこが違う？……126
- 「小青竜湯」と「真武湯」とはどこが違う？……126
- 「小青竜湯」と「苓甘姜味辛夏仁湯りょうかんきょうみしんげにんとう」とはどこが違う？……126
- ここに注意！ 五積散の陣痛促進効果……128
- 桂皮を試飲してみた！（山本巖）……130
- 「桂枝がのぼせを下げる」という勘違いに注意……131
- 麻黄の使用はここに注意！……132
- 「人参湯が効く下痢」と「真武湯が効く下痢」……133
- ここに注意！「黄連」の使用量……140
- 黄連の薬効はベルベリンと無関係では？（山本巖）……144
- 「出血治療」と漢方方剤……152
- 「こころ」の病態鑑別と漢方方剤……152